【概要】最上川下流地区における利水関係者会議

開催日時　令和８年８月２５日（火）１３：３０～１４：２０
開催場所　酒田河川国道事務所
参加機関　右記のとおり

機関名
東北地方整備局　酒田河川国道事務所
東北農政局　西奥羽土地改良調査事務所
最上川下流左岸農業水利事業所
山形県庄内総合支庁　建設総務課
山形県庄内総合支庁　農村整備課
山形地方気象台
酒田市　農林水産課
庄内町　農林課
山形県企業局　水道事業課
酒田電気水道事務所
庄内広域水道企業団　酒田事務所
最上川土地改良区
大町溝土地改良区
日向川土地改良区

＜会議概要＞
①現況及びこれまでの対応状況に関する情報共有
②学識経験者等による現地調査及び意見交換会の結果共有
③各機関情報共有

＜意見交換（主な意見）＞

■大町溝土地改良区
・農家の皆様にはご辛抱いただいている状況。
・現在、排水路の水位も低下しており、小型ポンプについても小規模な箇所への対応にも活用したい。

■日向川土地改良区
・日向川・荒瀬川ともに二級河川からの振替取水で対応しており、現状は管内でコントロールができている。ただし、最上川に100%依存している地区については非常に厳しい状況になりつつある。
・今後は降雨状況を見ながら、二級河川の流況を確認しつつ対応する。

■最上川土地改良区
・北楯頭首工の水量も低下しているが、河川水利権に合わせた取水を行い、今後の天候及び営農状況に合わせた用水供給を継続することで、引き続き振替取水への対応をお願いする。

■その他関係機関からの意見
・引き続き状況を注視し、情報収集に努めていく。
・安心できる水量の確保をお願いしたい。
・水道の取水に影響のない範囲で最大限協力する。
・スムーズに対応できるよう協力する意向である。
・水が届きにくい箇所については、引き続き関係者と連携して迅速に対応していく。

＜酒田河川国道事務所より＞
・降雨がない状況が続くことを前提に追加対策を準備・実施していく。
・関係各機関の情報共有を速やかに行い、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ、ﾒｰﾙ等で随時公表する。



